



# 体協たかやま

第3号

平成10年3月31日  
岐阜県高山市体育協会  
広報委員会



## スポーツ少年団大会 終わる

九年度の市スポーツ少年団大会が、去る十二月七日市民文化会館で開催され、次の皆さんが表彰された。

- 〔特別優秀団体〕
- ・飛騨トレン（サッカー）
- ・高山柔道・新宮サッカー
- 〔優秀団体〕
- ▽元下美菜子（高山陸上）▽伏谷拓真、石田信介、今川弘子、斉藤浩幸、津田泰之、川尻栄司、半野田卓也、小坂知子（以上新宮陸上）▽直井さゆり（高山卓球）



球）▽梶田晋平、洞口幸太、中田拓巳（以上マイレッシング）

## ジュニアバスケット大会 県代表の主力は高山勢

三月二十七日より東京都で開催された都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会へ市内から次の皆さんが、県代表に選ばれ出場しました。

- ▽男子▽酒井忍、笠井秀俊（東山）小形俊介（日枝）中島晃（中山）
- ▽女子▽岡本真里、牛丸由紀子、川原由帆、西本真奈美（東山）寺田真知子、田畑鮎美（日枝）中脇寿美（松倉）

## わが協会・わが仲間

### 高山弓道協会

わが三名で始まった高山弓道会も今では、会員数約五十名、高段者も八名、県でも上位にランクされるようになり、個人の会から皆さんの会へと、名称も高山弓道協会と改められた。会員が増えたのも、いろんな行事が消化できるようになったのも、市の弓道場が出来たためと深く感謝し毎日の稽古に励んでいます。

一月に行われた東海高校弓道大会では斐太高校が準優勝、二月の県高校弓道大会では斐太高校が見事優勝しました。三月に行われる全国大会では期待しているところです。一般は、個人では各種大会で優秀な成績で多数の方が入賞していますが団体では今一つの感がします。これは、対外練習試合と団体での稽古不足と考えられますが、私達の研究課題といえるでしょう。



弓道は立禅といわれています。弓道の試合競技のとき、誰と試合をしていると思われませんか？28メートル先に直径36センチの的があるだけです。それに向かって矢を射るわけですから、かなりの数々それは結果なのです。的は動きません。自分の微妙な動き、精神状態によつて当たり外れがでるのです。試合の相手、それは自分なのです。弓道の試合は自分自身の心の戦いなのです。私たちは、射法射技の研修、礼に即した体配の修練、射品射格の向上、人間完成の必要、これらのことを修練の眼目として、弓道の最高目標たる真、善、美をめざして稽古しています。皆さんも挑戦してみてください。か、年令、男女、全く関係ありません、どなたでも結構です。六月には初心者教室もあり、毎週、月、水、金には、午後七時から稽古もしています。ぜひ、おこしください。

- 〔東海地区小学生バドミントン大会〕清水晃弘（西小三年）、西尾雅志（花里六年）の二名が県代表で出場。
- 〔第50回中部日本バドミントン大会〕▽成年男子単②田口正明▽壮年男子複③荒城正巳、棚橋貞之
- 〔第30回県少年サッカー選手権大会〕▽二位▽新宮サッカー少年団
- 〔岐阜県卓球大会〕▽30歳台男子単①南昭寛③北平章▽30歳台女子単①瀬上鈴枝▽40歳台女子単③土井けい子
- 〔飛騨杯卓球大会〕▽一般男子シングルス②田中昌幸▽一般男子ダブルス③柴田政勝、尾家直人▽男子35歳以上①曾我守②直井学▽男子50歳以上②上田守③稲垣政晴

- 〔県中学校冬季バスケット大会〕▽男子優勝▽東山中▽女子優勝▽東山中
- 〔県ハンドボール選抜選手権大会〕▽中学女子優勝▽日枝中、②松倉中▽高校女子優勝▽高山高校▽高校男子三位▽高山工高▽一般女子優勝▽高山クラブ
- 〔県高校総体スキー大会 関係分〕〔回転〕男子③山田武（高山）④柚原健一（高山工）⑤梨谷雄次郎（高山）▽女子①野田幸（高山）③井本美佳子（高山）
- 〔距離フリー〕女子④南恵美子（高山工）⑤田村歩美（斐太）
- 〔ジャンプ〕①田方雅之（高山工）②一本木伸吉④田中康行（高山工）
- 〔複合〕①一本木伸吉②殿垣内崇介③田方雅之④田中康行（以上高山工）
- 〔総合〕男子①高山工⑤高山西▽女子②高山工④斐太高
- 〔県高校新人スキー大会〕▽距離クラシカル男子③洞口充（高山工）▽同女子②南恵美子（高山工）▽距離フリー男子②梶島豪志（高山工）▽同女子②南恵美子（高山工）
- 〔岐阜県スキー学校競技大会〕▽男子二位▽飛騨高山スキー学校B三位▽飛騨高山スキー学校A▽女子三位▽飛騨高山スキー学校
- 〔岐阜県スキー技術選手権大会〕▽男子②平野善之③玉舎久幸
- 〔東海ハンドボール選手権大会〕▽女子準優勝▽高山クラブ

## 本年度の体協を顧みて

高山市体育協会副会長 星野 忠康

平成十年の三月に仮称飛騨高山総合体育館の起工式が執り行われた。我々の永年の夢が、いよいよ実現するわけが、誠に同慶に堪えない。

平成九年度の体協活動についての概略を報告し、各位のご理解を得て更なる御協力をお願いしたい。

ご存じのように我々の活動を支える経済基盤は、非常に弱い状態であり、行政の強力な援助なくしてはなりたたない現況であり、今後も好転することはあり得ないと予想される。勿論収益を目的とする法人ではないが、活発な活動を計画すればそれなりの支出が必要となるが、無い袖は振れないし、行政に頼るばかりにもいかない。競技力の向上の為の援助、生涯スポーツの促進の為の援助等々課せられた責務は山積している。財務委員会では広告収益に代わる賛助会員制度を導入した。多くの市民の方々のご理解を得てこの制度を発展させて、責務の一端でも達成したい。

のである。しかしこの苦しい状況の中で選手各位の活動には脱帽する。県体育大会では総合五位、都市体育大会では一位と予想より悪かったものの、六万数千の人口の都市としては賞賛に値する結果だと思ふ。特に陸上競技会の両大会での一位は快挙。小学生から育て、大学から地元での就職までの世話をす息の永い活動は、簡単ではないことだ。その組織力と指導力は他の団体の範とするべきと思ふ。中学生、高校生の諸君の活躍も素晴らしいものだった。その指導者各位に感謝したい。教師にしても、社会人にしても自己の生活を犠牲にして懸命になっている現状、ボランティアの活動に頼っている我が国のスポーツ育成は、そろそろ限界にきているのではないだろうか？

「健全な身体に健全な精神」古い言葉かもしれないが、国は真剣に考えて欲しい。

### 賛助会員のご紹介

この度、当協会の目的にご賛同いただき、賛助会員になっていただきました方々のご氏名をご紹介します。当協会では、賛助会員の方々の温かい会費によりまして活発な事業展開を図ることができ、心より感謝申し上げます。

(50音順)

- (1) 団体会員
  - I A S マツバヤシ
  - (株)アクアテック
  - アルプス運輸(株)
  - うぐいすファミリー歯科
  - (株)打江精機
  - (株)打保屋商店
  - (株)エクス
  - (株)エムエムピーシー
  - (株)大倉商店
  - 大下塗装店
  - 柏木工(株)
  - (株)カネヤ
  - カマヤ家具製作所
  - 河合鋸加工所
  - 北長不動産(株)
  - 北日本物産(株)
  - (株)キッチン飛驒
  - (株)金龍堂
  - 日下部味噌醤油醸造(株)
  - 日下部民藝館
  - (株)蜘蛛手製材所
  - 蔵屋産業(株)
  - (株)紀州物産
  - スナック伽羅
  - (株)蜘蛛手設備
  - (株)靴屋柴田春次商店
  - 近藤信也
  - サファイア
  - (株)サンエイ
  - 山都印刷(株) 代表取締役 平 義孝
  - うどんの三八屋
  - 芝野忠輔
  - 島田 靖
  - 島田 宏
  - 島田裕義
  - スナックシャイン
  - (株)鈴木製畳
  - (株)鈴木彫刻
  - 中華料理すみれ
  - 高井秀典
  - 高殿亮平
  - 高山建材駐車場
  - 高山自動車板金(株)
  - 高山酒類卸(株) 代表取締役 二木長右衛門
  - 滝下 渡
  - 田中商店
  - 谷松商店
  - 塚上巨夫
- (2) 個人会員
  - スナックアジュール
  - (株)アプ企画設計室
  - (株)アプロ工業
  - ラウンジ彩
  - 荒木昭雄
  - 新田 勲
  - 食事処いしはら
  - いっぺえやっぺえ
  - 伊藤 茂
  - 今井純男
  - 宇津江秀一
  - 梅村藤雄
  - 漆山 潔
  - エビスヤ商店
  - 塩谷 聰 土地家屋調査事務所
  - (株)老田酒造店 社長 老田正夫
  - 大倉厚一
  - 大霜隆廣
  - 尾崎敏彦
  - 落合司郎
  - (株)小鳥ガラス 代表取締役 小鳥永治
  - かじ橋食堂
  - 桂川 久
  - カネヨシ商事(株)
  - かも広告(株)
  - 川上正義
  - スナックティンカーベル
  - 伝谷静夫
  - 中国料理桃園
  - 東城能雄
  - 中井克尚
  - 中田工業
  - 中谷徳政
  - 浪花すし
  - 橋谷良平
  - 成川康正
  - 成原敏子
  - 橋本 宏
  - 畑中春樹堂
  - 樋口昭二
  - ギャラリー斐山
  - 飛驒染遊染(株)
  - 飛驒中古車センター
  - ひだっ子
  - 飛驒トレーニングセンター
  - 平井 彰
  - 廣島敏彦
  - 廣寿司
  - 広元良之
  - 藤本 勇
  - 星野忠康
  - 細洞光雄
  - (株)堀口工務店
  - 前田履物店
  - 松林秀和
  - 松林良造
  - (株)丸進工機 社長 寺地亮平
  - (株)マルック
  - (株)みちや寿し
  - 割烹みつば
  - 向田真一
  - (株)明光
  - 門前昌一
  - 安田火災海上保険(株)
  - 山一商事(株) 社長 山下喜八郎
  - 山口 章
  - 山越正二郎
  - 税理士 山下英一
  - 山下敏美
  - (株)雄山建設
  - 時計のヨコヤマ
  - 横山文雄
  - (株)龍虎
  - 黎明塾
  - 居酒屋和田
  - 和田純一

※賛助会員の方々におかれ、当協会の賛助会員にご加入いただきまして誠に有難うございました。来年度も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



### 北村 繁氏 市剣道会顧問 全日本剣道有功賞表彰受く

北村氏は、戦後の昭和二十四年頃よりスポーツとしての剣道復活に努力された。昭和二十一年全日本剣道連盟設立時には、選手・役員として飛驒地区の組織づくりと剣道の普及発展に尽力され、市剣道会の今日を築かれたとも言える功績を残された。また、人柄も温厚誠実であり、特に青少年の健全育成の立場から青少年に剣道をすすめられると共に、そのための物心両面の多大な援助も、長年にわたって継続されている。岐阜県剣道連盟では、氏のこうした功績を高く評価して全日本剣道連盟に推薦され今回の受賞となった。北村氏の受賞は、剣道関係者には勿論のこと高山市体育協会としても非常に名誉なことで、心からの祝意を表するものである。

### 平成九年度体育協会表彰受賞者

- 〔体育功労者〕
  - 関善宏(陸上)、北村良昭・前田隆一(軟式野球)、東修(剣道)、石田隆(スキー)、寺境信弘(バスケ)、トボール、塚本勝之(ハンドボール)、原谷友幸(山岳)
  - 〔優秀選手・チーム・監督〕
    - 井上公男監督、中学女子高山選抜チーム(ハンドボール)
    - 〔スポーツ少年団功労者〕
      - 宮ノ腰賢次(スキー)
    - 〔体協功績者〕
      - 団体Ⅱ市陸上競技会・市ゲートボール協会・市バスケトボール協会
  - 〔市パワリフティング協会〕
    - 陸上男女混合リレーチーム・陸上女子混合リレーチーム・相撲青年男子チーム・ゲートボール男子チーム・バスケット男子チーム
    - 個人Ⅱ吉倉英明・松橋良平・宇田富晴(以上相撲)、桑原宏之・神出敏正・宮島良子・小山田浩之・峠しげみ・松井忠司・熊崎敬(以上陸上)、溝畑実・小形静子・南純江・宮沢ユキ(以上パワリフティング)
    - 蟹江信介(アーチェリー)
    - 中井美保(スキー)

### 県体スキー 総合四位に

第五十回岐阜県体育大会冬季大会スキー競技会は、二月一・二日平湯スキー場で開催され、高山市は四位であった。▽大回男子成年二部①宮腰一臣▽女子①直野未央▽距離男子一部③倉田大陸▽同四部①瀬木紀彦▽距離女子①中井美保▽リレー②高山市(中井・倉田・小笠原・瀬木)

### JOCハンドボール大会 高山選抜女子準優勝に輝く

昨年の十二月二十六・二十七日大阪で開催されたJOCハンドボール全国大会へ東海代表として出場した高山女子選抜チームは、全国各プロックからの選抜強チームを破り決勝戦に進出、見事準優勝に輝いた。尚、宮ノ腰愛子(日枝)丸田尚子(中山)の二名が全日本ジュニア選手に指名された。

### この人に こんにちわ



今回は、父である中島菊巳氏と一緒に新友陸上を指導してジュニアでの顕著な成果をあげられると共に底辺の拡大に情熱を注がれている伏谷美香さんを訪ねました。小5、小6での市陸上ハードルの優勝です。高校で走幅跳1位、福島インターハイ出場。公認記録5m64、追風参考で5m80です。本格的には4年前の平成6年からです。子ども達と触れ合うのが好きで、父のやっていた少年団指導を手伝ったことからです。毎年130名程入団するから、延べ約500名。今年の箱根駅伝を走った子や全中陸上に出場した松中の選手等、指導後も続ける子が多いです。幼児から小6まで160名いて、4年連続全国大会へ出場するなど成果も上がっています。自分の練習と少年団の児童達の指導です。それに競技技術の習得は勿論、友達づくりや思いやりの心、頑張る力等を持つ強い子どもを育てたい。

〔筆者の所感〕私を知る中学時代の明瞭さそのままに、専門を生かし社会に奉仕する姿は意欲的で充実感に満ちている。又、女性のやさしさと爽やかさを備えた言動に新しい指導者のスタイルを感じた。そのスタイルで益々のご活躍を期待いたします。

### Fair Play

今世紀最後で隣県の長野で開催された冬季オリンピックは、幾つかの涙と感動を多くの人々に与え成功裡に終わった。▼金メダルに輝いたスケートの清水宏保選手もモーグルスキーの里谷由里選手にしても幼い頃から競技に取り組み大変な努力を積み重ねての栄光であった。▼また両選手に共通することは、家族とくに父親の強い支援が今日の競技力へと育まれて来た。▼今、個性化の時代といわれ、子ども達の個性を重んじ伸ばすことに意を注ぐ親も多くなっている。高山でも、そうした可能性を的確にとらえて、子ども自身はどういう環境を享受できるかどうかで将来を大きく決定づける。▼子どもの生育環境、指導者、施設等からも、もはや飛驒はスポーツの地ではなく、広い視野での選手育成を考えた。